



2021年5月14日

各 位

会 社 名 林兼産業株式会社
代表者名 取締役社長 中部 哲二
(コード番号 2286 東証第一部)
問合せ先 総務部長 金子 岳夫
(TEL. 083 - 266 - 0210)

繰延税金資産の計上および 個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期の連結決算および個別決算において、繰延税金資産の計上を行うことといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、個別業績予想を開示しておりませんが、前期実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上

当社は、最近の業績等を踏まえ、期末時点における繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収が見込まれる部分について繰延税金資産の計上を行うことといたしました。

これにより、2021年3月期において法人税等調整額(益)を連結決算で516百万円、個別決算で420百万円計上しております。

2. 2021年3月期個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)の前期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	45,135	701	917	657	73.87
当期実績 (B)	44,282	428	579	1,303	146.55
増減額 (B-A)	△853	△273	△338	645	—
増減率 (%)	△1.9	△39.0	△36.9	98.2	—

3. 差異の理由

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、巣ごもり需要が高まり調理食品の販売数量が増加したものの、外食産業・ホテル向けの業務用食肉加工品の販売数量が減少したことや、養殖魚の需要低迷に伴い養魚用飼料の販売数量が減少したことなどにより、営業利益および経常利益は前期実績を下回ることとなりました。

当期純利益につきましては、賃貸用不動産(大阪市港区)の売却益781百万円を特別利益に計上したことや、法人税等調整額(益)420百万円を計上したことなどにより前期実績を上回ることとなりました。

以 上